

日建設計、ダイキン工業、有識者でプロジェクトを発足 性能検証を実施

住友商事株式会社



住友商事株式会社 建設不動産本部長
総合建設開発部長 理事 井上 弘毅 様

【目的】DESICAシステム空調の快適性・省エネ性について、従来システム(直膨コイル付全熱交換器)との優位性を確認し、今後の新築ビルへのDESICA採用について検討。

株式会社日建設計



株式会社日建設計
設備設計部門副代表
設備設計室長 堀川 晋 様

ダイキン工業株式会社

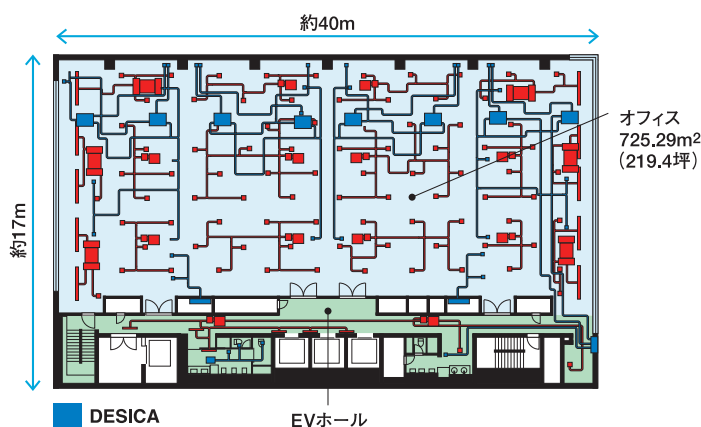


ダイキン工業株式会社
アプライドソリューション事業本部
部長 岩崎 真樹雄

報告

定期的に報告書を提出

- ① システムの消費電力
- ② システム処理能力(全熱)
- ③ システムCOP
- ④ 室内温度・湿度
外気温度・湿度



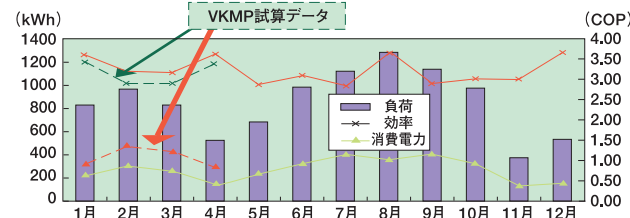
事務室イメージ

〈換気設計〉

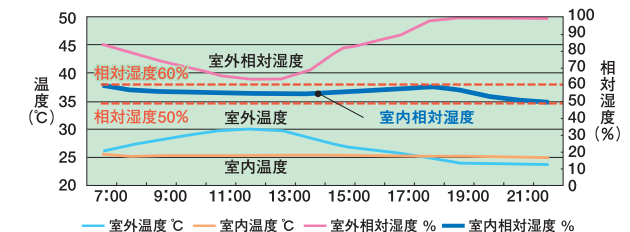
事務室：給排気 ▶ DESICA
共用部：給 気 ▶ 外気処理エアコン
排 気 ▶ 換気扇(トイレ)

■報告書(イメージ)

●効率測定

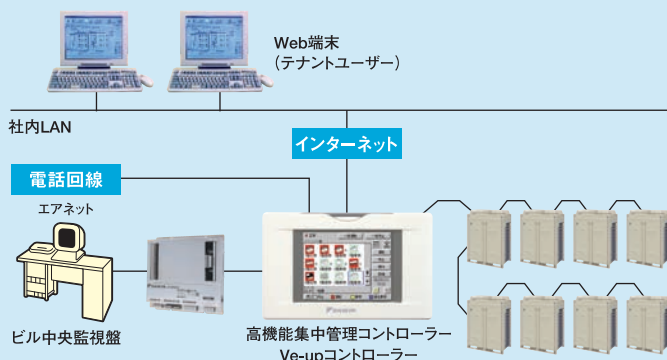


●温湿度測定



ビル管理者だけでなく、テナントユーザーにもエネルギーの見える化を実施

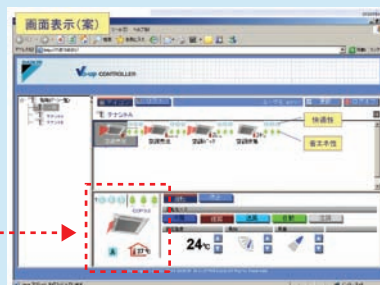
【目的】調湿による省エネ・快適空調を行っていることをテナントユーザーに強く意識させ、そのことにより建物の付加価値アップを図る。



[Ve-upコントローラー表示画面イメージ]

テナント様にも分かりやすくご確認頂くため効果をイラストで表示

- びちょんくん … 快適性
- 葉っぱ … 省エネ性
- COP



※エアネット契約必須(ソフト制作中:平成22年12月完成予定)